10月の行事予定



日	曜日	行 事 予 定
1	木	フラワーアレンシ・メント 10:00~
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	坂の上回診 第三
7	水	マント・リンホ・ランティア 10:30~
8	木	
9	金	天王回診 理美容 9:00~
10	±	
11	日	
12	月	入居者様健康診断
13	火	坂の上回診 3.4 階
14	水	ハーモニカホ・ランティア 10:30~
15	木	フラワーアレンシ・メント 10:00~
16	金	
17	±	
18	B	
19	月	体重測定
20	火	坂の上回診 2階
21	水	
22	木	
23	金	天王回診
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	坂の上回診 第三 理美容 9:00~
28	水	ハーモニカホ*ランティア 10:30~
29	木	
30	金	
31	土	

★ お知らせ ★

◆本年度もインフルエンザの予防接種を行います。事務手続きの都合上、誠に申し訳ありませんが、同封しました「インフルエンザ予防接種申込書」を 10 月 13 日 (火)までにご返送くださいますようお願い致します生活相談員 宇野

★ 10月の行事食 ★

10月8日(木) にぎり寿司

まぐろ・あなご・赤エビ・いなり・太巻き・玉子焼 きなど調理師さんが心を込めて握ります。

10月14日(水) 選択おやつ

お好きな和菓子を選んで召し上がっていただきます。美味しい食事を召し上がって、「食欲の秋」をお楽しみください。

新入職員紹介



趣味は将棋・囲碁・オセロ・切り 絵等です。小さな改善が得意で す。昔母親が施設でお世話にな り、職員の方々によくしていただ いたので、今度は自分が恩返し をする番だと思っています

やまもと まさひろ

山本 昌弘(やすらぎユニット)



谷野 健太さん

二人だけでなく、今年 も大勢の実習生を受 け入れました。皆さん にとって有意義な時 間になったでしょう か。今後皆さんが福 祉の世界で活躍して くれることを期待して います。







令和 2 年 10 月 1 日 社会福祉法人 七恵会 第 二 長 上 苑 発 行

第 155 号



ご長寿おめでとうございます 心からお祝いを申し上げます

本年の敬老の日は新型コロナ禍で迎えることとなり、入居者様、ご家族の皆様には感染予防対策でご負担をおかけし申し訳ありません。また当施設での感染予防にもご理解とご協力していただき感謝申しあげます。徐々にではありますが感染予防を取り入れた新しい生活様式がなされ、通常の生活に戻りつつあるように思えますが、早く終息することを祈るばかりです。

諺に「病は気から」とあります。意味として「病気は気の持ちようで良くも悪くもなる」ということです。この諺を実感させていただいた人物が長寿の双子で有名だった「金さん銀さん」です。以前テレビのインタビュアーが、「100歳を過ぎてもお元気でタレントとして活躍され、入った収入はどうされますか?」と質問すると「将来の自分の老後の蓄えにします」と話されました。インタビュアーはユニークなお返事に、「お若いですね!」

よく言われる長寿の秘訣として、よく食べ、よく休み、適度に体を動かすこととありますが、人は生身の体ですので年齢に関係なく病気をしたり障がいを持ったりして、思うように生活が送れなくなることもあります。その時に前向きに生きていくかを左右するのは周りの環境と自身の心の持ち方であるかと思います。性格的なこともあるかと思いますが、「関わる人の縁によって心は前向きに変化していくことができる」と、ある有名な医師が語っていたことが思い起こされます。

現在当施設には、第二長上苑と第三長上苑と合わせて 109 名の方が入居されています。敬老の日とは、私たち職員の振る舞いが、入居者様お一人おひとりの心を動かしていくという気持ちを再認識する日だと思っています。そのためにもこれからも一層の努力をして参ります。 施設長 水谷 秀夫

100歳以上の方、白寿(99歳)・米寿(88歳)を迎えられた方々をご紹介いたします。 9月24日(木)に、浜松市の職員の方がお祝いに来てくださいました。杉山きみ子様に記念品と賞状が手渡され、ご家族様と記念写真を撮りました。少し恥ずかしそうに、でも嬉しそうに微笑んでくださいました。



佐藤 壽美子様 107歳 小林 りん様 102歳 杉山 きみ子様 100歳 市井 タネ様 白寿 桑原 ひで子様 米寿 木下 貞治様 米寿

久米 つね様105歳村木 ふじ子様100歳鈴木 あきゑ様100歳町田 貞子様米寿政本 きぬゑ様米寿



ご家族様と記念写真

贈呈の様子 リーシャルワーク 実習を終えて

聖隷クリストファー大学社会福祉学部3年 谷野 健太

私は高齢者領域の実習をするのは今回が初めてで、新たに学ぶことばかりでした。そんな中でも私が特に印象に残ったのは、利用者の方々を全体ではなくお一人おひとり個人として支え援助していることです。利用者の方の要望などを考慮して、多職種で連携し、最大限のサービスを提供する。それが利用者様の笑顔につながっていると感じました。私も老後にはお世話になりたいと思えるような素晴らしい施設でした。明るい職員の方々と利用者様のおかげでとても充実した実習になりました。ありがとうございました。

聖隷クリストファー大学社会福祉学部3年 森山 舞香

今回 23 日間の実習を通して、2 つの学びを深めていくことができました。1 つ目は「利用者様とのコミュニケーション」です。第二・第三・ショート・デイに行き、積極的に会話をしてその方がどのような方なのかできるだけ理解するように心がけました。2 つ目は「施設内での多職種との連携」です。各フロアのカンファレンスや会議・委員会等に出席し様子を見させていただきました。そして各職種がどのような役割を持って、どのように連携を図っているのかを深く学び知ることができました。私自身にとって、これらの実習は大変貴重なものとなりました。



森山 舞香さん

